作成日： 2025 年 1 月 28 日（第 4 版）

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学基礎病理学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2020 年 10 月　　福島県立医科大学医学部基礎病理学講座　田中瑞子

【研究課題名】腎生検で診断の得られた希少 6 腎疾患の臨床像と病理学的特徴の検討に関する研究

【研究期間】2020 年 10 月～ 2026 年 3 月 31 日

【研究の意義・目的】
・希少 6 腎疾患[(Castleman 病・クロウ深瀬症候群・TAFRO 症候群 / 原線維性糸球体腎炎・イムノタクトイド糸球体症 ・アミロイドーシス/ IgA 沈着による膜性腎症 / 高リン脂質抗体症候群 / クリオグロブリン血症性糸球体腎炎 / Light chain proximal tubulopathy)以下、希少 6 腎疾患とする]は症例数が少ないことから、臨床病理学的特徴の詳細が明らかになっていませ ん。本申請研究は、各症例を日本腎病理協会の会員が持ち寄ることで、それぞれの疾患の特徴を病理学的に解析し、臨床所 見との関連を明らかにすることを目的とします。

【研究の対象となる方】
・1991 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに福島県立医科大学附属病院ならびに日本腎病理協会に所属するメンバーの所属研究機関にて、腎疾患の診断目的のために腎生検を受けた患者さん。

【研究の方法】
・日本腎病理協会のメンバーが所属する研究機関にて、腎疾患の診断目的のために腎生検を 受けられ、病理診断に提供された患者さんの検体と臨床情報を用いて、希少 6 腎疾患の病理学的特徴を調査する研究で、光学顕微鏡や免疫蛍光染色所見と臨床症状の関連を検討します。

【研究組織】
（所属）基礎病理学講座　（職）博士研究員　（氏名）田中瑞子

多施設共同研究　研究代表者：日本医科大学 解析人体病理学 教授 清水章
共同研究メンバーリスト：

氏名/	所属/	部署/	職名/	役割分担
畑中彩恵子	日本医科大学/東京慈恵会医科大学	解析人体病理/腎臓高血圧内科	大学院生	病理解析
苗代有鈴	日本医科大学	解析人体病理	大学院生	病理解析
竹内和博	日本医科大学	病理解析		
髙熊将一朗	日本医科大学	病理解析		
益澤尚子	市立大津市民病院 病理診断科		診療部長	病理解析
柳内充	KKR 札幌医療センター 病理診断科		医長	病理解析
小川弥生	NPO 法人北海道腎病理センター		副理事長	病理解析
大谷方子	横浜市立大学附属市民総合医療センター	病理診断科	準教授	病理解析
相馬淳	岩手県立中央病院	腎臓・リウマチ科	副院長	病理解析
鈴木智	亀田総合病院	腎臓高血圧内科	部長	病理解析

樋野陽子　京都第一赤十字病院　病理診断科　医長　病理解析
立野正敏　釧路赤十字病院　病理診断科　部長　病理解析
畔上達彦　慶應義塾大学　保健管理センター　助教　病理解析
橋口明典　慶應義塾大学医学部　病理学教室　講師　病理解析
伊吹英美　香川大学医学部附属病院 病理診断科 医員　病理解析
佐藤英章　埼玉県済生会川口総合病院 病理診断科 部長　病理解析
後町結　札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科 助教 病理解析
田中希尚　札幌医科大学循環器・腎臓・代謝内分泌内科 医師　病理解析
山口裕　山口病理組織研究所　所長　病理解析
岩崎沙理　市立札幌病院　病理診断科　副医長　病理解析
辻隆裕　市立札幌病院　病理診断科　部長　病理解析
島本真実子 市立札幌病院　腎臓内科　副部長　病理解析
佐伯晴美　順天堂大学医学部　病理・腫瘍学　助教　病理解析
冨田茂樹　順天堂大学医学部附属浦安病院　病理診断科　教授　病理解析
康徳東 昭和大学医学部 解剖学講座顕微解剖学部門 助教　病理解析
江原孝史 信州大学医学部　病理組織　委嘱講師　病理解析
今井直史 新潟大学 腎膠原病内科　臨床検査技師 病理解析
須藤真則 新潟大学 腎膠原病内科　医員　病理解析
原重雄 神戸市立医療センター中央市民病院 病理診断科 部長 病理解析
兵頭俊紀 神戸大学附属病院病理部・ 病理診断科 医師　病理解析
市川大介 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 講師　病理解析
難波倫子 大阪大学医学系研究科 腎臓内科学　助教　病理解析
川西邦夫 筑波大学医学医療系　腎・血管病理学 助教　病理解析
猪飼浩樹 中部ろうさい病院 リウマチ内科・腎・感染症内科 医師 病理解析
遠藤知美 田附興風会医学研究所北野病院 腎臓内科 副部長 病理解析
垣田浩子 田附興風会医学研究所北野病院 腎臓内科 副部長 病理解析
武曾恵理 田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科 医師　病理解析
小泉賢洋 東海大学医学部 腎内分泌代謝内科　講師　病理解析
城謙輔　東京慈恵会医科大学 病理学講座　客員教授　病理解析
種田積子 東京女子医大 第 2 病理学　準教授　病理解析
松岡健太郎 東京都立小児総合医療センター 検査科 部長　病理解析
湯村和子 東北医科薬科大学病院　腎臓内科　医師　病理解析
上杉憲子 福岡大学医学部 病理学教室　準教授　病理解析
大塚康洋 名古屋第二赤十字病院 腎臓内科　副部長　病理解析
武田朝美 名古屋第二赤十字病院 腎臓内科　部長　病理解析
小野祐子 獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科 準教授 病理解析
上田善彦 獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科 名誉教授 病理解析
名和田彩　産業医科大学　病理解析
大橋温　浜松医科大学　病理解析
渡邊仁　京都府立医科大学附属病院　病理解析
金子修三　板橋中央総合病院　病理解析
藤井晶子　獨協医科大学埼玉医療センター　病理解析
堂本裕加子　日本医科大学付属病院病理診断科　病理解析
牟田久美子　長崎大学医学部第二内科・腎臓内科　病理解析
稲森理　京都第一赤十字病院　病理診断科病理解析

【他の機関等への試料等の提供について】

提供先の研究機関名と研究責任者の氏名：上記共同研究メンバー参照
提供する試料・情報の項目：腎生検検体腎臓の生検病理組織 情報:年齢、性別、既往歴、家族歴、腎機能、尿・血液検査項目、等
提供方法：郵送
検体・情報は、日本腎病理協会代表世話人である清水章が日本医科大学・解析人体病理学の研究室で管理し、研究の終了に ついて報告された日から 5 年を

経過した日又は当該研究の結果の最終公表について報告された日から 3 年を経過した日の いずれか遅い日までの期間、保管します。保管期間経過後は、紙資料についてはシュレッダー処理し、電子媒体に保存した ものについては電子的に完全に破壊します。分析後の試料については、医療廃棄物として適切に廃棄します。未分析の残 余試料については、希少疾患に関する貴重な検体であり、パラフィンブロックは長期間保存することが可能なので、将来 の新たな研究に使用する場合に備えて保管します。新たな研究の実施計画策定に際しては、別途、事前に倫理審査申請を 行います。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295　福島県福島市光が丘１
公立大学法人福島県立医科大学医学部基礎病理学講座　担当　田中瑞子
電話:024（547）1169　　FAX: 024（548）7151
Ｅ-mail:mizuko@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295　福島県福島市光が丘１
公立大学法人福島県立医科大学医学部基礎病理学講座　担当　田中瑞子
電話:024（547）1169　　FAX: 024（548）7151
Ｅ-mail:mizuko@fmu.ac.jp